

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0120-154-052)
2016年4月 相談集計報告

○全体の特徴

■全体の相談件数は1,090件となっており、前年同月に比べ件数は減少したものの、1ヶ月間に1,000件以上の相談が全国から寄せられている。男女別では、女性からの相談が前年同月に比べ、1.5ポイント増加した。雇用形態別では、アルバイト、派遣社員、臨時・非常勤職員からの相談が前年同月に比べ増加している。

■業種別では、前月と同様に「サービス業」が16.5%と最も多く、次いで「医療・福祉」(15.7%)、「製造業」(15.3%)となっている。相談内容別では、3ヶ月連続で「セクハラ・パワハラ・嫌がらせ」に関する相談が最も多くなっている。また「賃金未払」に関する相談が多く寄せられた。

■具体的な相談では、「新卒で内定をもらっていたが、入社直前の面談で当初の契約と違う労働条件を明示された。納得がいかないと話をしたところ、自分を含む3人が内定取消になってしまった」「新卒で4月に入社したが、業務内容が当初の説明と違ったため退職を申し出たところ、研修費用を負担しろと言われた」など、入社前、入社直後に悩む新社会人からの相談が散見された。

		2016年		2015年			
集計対象期間		4月1日～4月30日		4月1日～4月30日			
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		1,090		1,208			
報告(本部・地方)数		48		48			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	554	51.0%	男性	620	52.5%	
	女性	533	49.0%	女性	561	47.5%	
年代 (不明除く)	10代	14	1.6%	10代	10	1.1%	
	20代	118	13.9%	20代	114	12.5%	
	30代	179	21.1%	30代	235	25.8%	
	40代	242	28.5%	40代	275	30.2%	
	50代	207	24.4%	50代	201	22.0%	
	60代	77	9.1%	60代	69	7.6%	
	70代	12	1.4%	70代	8	0.9%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	540	51.6%	正社員	580	51.0%	
	パート	151	14.4%	パート	176	15.5%	
	アルバイト	80	7.6%	アルバイト	74	6.5%	
	派遣社員	80	7.6%	派遣社員	71	6.2%	
	契約社員	98	9.4%	契約社員	121	10.6%	
	嘱託社員	15	1.4%	嘱託社員	17	1.5%	
	臨時・非常勤職員	9	0.9%	臨時・非常勤職員	3	0.3%	
	その他	73	7.0%	その他	95	8.4%	
業種(上位) (不明除く)	1位	サービス業(他に分類されないもの)	125	16.5%	製造業	135	16.3%
	2位	医療・福祉	119	15.7%	医療・福祉	127	15.4%
	3位	製造業	116	15.3%	卸売・小売業	126	15.2%
	4位	卸売・小売業	107	14.1%	サービス業(他に分類されないもの)	115	13.9%
	5位	運輸業	71	9.4%	運輸業	75	9.1%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	127	11.7%	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	139	11.6%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	106	9.7%	解雇・退職強要・契約打切	121	10.1%
	3位	雇用契約・就業規則	90	8.3%	雇用契約・就業規則	103	8.6%
	4位	退職金・退職手続	77	7.1%	退職金・退職手続	72	6.0%
	5位	賃金未払	62	5.7%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払	71	5.9%